

毎月、給食室の先生が食材を持って各クラスに来てくれます。

今月は“白菜”。葉が簡単にちぎれることがわかると両手で持ってどンドンちぎっていく子どもたち。少し固い芯の部分もパキッと割れることがわかると面白い！とどンドン割っていきました。みんなの周りにはちぎった白菜の葉でいっ



ぱいになりました。これからも様々な食材に触れて興味を持ち、食への意欲を高め楽しみを増やしていければと思っています。

公園にある大きなお山（築山）を見つけた子どもたちは急な山だったので慎重に1歩ずつ登ってはお尻で滑ってゆっくりと降りていましたが何度も繰り返していくうちに登り方も降り方も自分なりに工夫をしてスタスタと登れるようになり、降りる時には「きゃー！」と言いながらスタスタと降りてちょっぴりスリルを楽しみました。





2歳児クラスの子どもたちも近くの公園には秋の色に染まった綺麗な落ち葉がたくさん落ちていて、「あか!」「きいろ!」と話しながら落ち葉を拾いお散歩バックに入れていました。また、保育者が落ち葉をたくさん持って「それー」と投げ、落ち葉がシャワーのようにひらひらと舞いおりてくると、両手を広げて落ち葉を掴もうとしたり、

保育者と一緒に投げを試みたり、ニコニコ笑顔で楽しんでいました。熊野神社でのどんぐり拾い、平井公園での落ち葉拾いなど、秋という季節を感じながら楽しむことができました。

4月はリズム遊びでピアノの音が鳴ると保育者の方をじーっと見ていた子どもたちでしたが今ではピアノが鳴るとすぐに「うさぎ」や「おうま」、「かめ」などに変身しています。お友だちと手を繋いで行う「おふね」のリズムでは手を繋ごうと自分から誘いかける姿も沢山見られます。「かめ」のリズムでは足をつかもうと一生懸命手を伸ばしています。





1番大きな四角を探したよ！

屋上に行って1番大きな四角探しをしました。遊具に隠れている四角や柵を見つけたり、高いところに登って見下ろしながら大きな四角を探す子ども達。どんな四角があったか聞いてみると、「床の緑色のところが四角いよ！」「向こうに見える小学校が四角いよ！」「遊具のここ！」とたくさん見つけていましたよ。



プレイルームに行って水晶玉を光らせてジャファーになりきって台詞を言って遊びました。水晶玉の中にライトを入れて光らせたり、ジャファーはどんなこと言ってるかな？と聞いてみると「うわっはっはー！」と悪者をイメージしながら笑ってみたり、「水晶玉にアラジンが映るんだよ！」と話しながら楽しんでいましたよ。